



2020年10月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年3月11日

上場会社名 株式会社プロレド・パートナーズ
 コード番号 7034 URL <https://www.prored-p.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 佐谷 進

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 園田 宏二

TEL 03-6435-6581

四半期報告書提出予定日 2020年3月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年10月期第1四半期の業績(2019年11月1日～2020年1月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年10月期第1四半期	886	36.4	392	35.8	392	44.3	272	44.3
2019年10月期第1四半期	649		289		272		188	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年10月期第1四半期	25.99	25.31
2019年10月期第1四半期	18.45	17.67

(注) 当社は、2018年10月期第1四半期においては四半期財務諸表を作成していないため、2019年10月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年10月期第1四半期	5,177	4,304	83.0
2019年10月期	4,718	3,670	77.8

(参考) 自己資本 2020年10月期第1四半期 4,297百万円 2019年10月期 3,670百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年10月期		0.00		0.00	0.00
2020年10月期					
2020年10月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年10月期の業績予想(2019年11月1日～2020年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,468	31.3	1,235	16.0	1,233	17.9	766	12.2	73.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2020年1月11日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年10月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年10月期1Q	10,556,800 株	2019年10月期	10,389,200 株
期末自己株式数	2020年10月期1Q	136 株	2019年10月期	136 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年10月期1Q	10,484,664 株	2019年10月期1Q	10,232,000 株

(注) 当社は2019年6月12日付で普通株式1株につき2株の割合で、2020年1月12日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(セグメント情報等)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦問題の長期化や中東情勢の緊迫化などによる世界経済の下振れリスクによる景気動向の不確実性から、国内の企業業績にも改善に足踏みがみられ、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況の中、当社の事業領域であるコンサルティング市場におきましては、コスト削減領域において、人件費の高騰や先行き不透明な経済情勢等もあり、引き続きコスト削減ニーズは高くあります。

このような経営環境のもと、当社としては営業パートナーの拡充及びリレーション強化、営業人員の増員などにより、契約締結を進めてまいりました。また、コンサルティングにおいては、BPOからBPRまで、幅広いコストマネジメントを引き続き推進しつつ、各業務の標準化及びRPA・OCR・AI等のシステム化を進めることで、効率的かつ効果的なサービスを提供できるよう事業活動を進めてまいりました。さらに、前事業年度より開始した、SALES GROWTH(売上アップ)やBPRにおける完全成果報酬でのコンサルティングなど、更なる事業領域の拡大を推進しております。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高886百万円(前年同四半期比36.4%増)、営業利益392百万円(前年同四半期比35.8%増)、経常利益392百万円(前年同四半期比44.3%増)、四半期純利益は272百万円(前年同四半期比44.3%増)となり、計画通り順調に推移していると判断しております。

なお、当社はコンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産は、前事業年度末に比べ458百万円増加し、5,177百万円となりました。これは主として、売掛金が291百万円、現金及び預金が97百万円増加したことによるものであります。

(負債)

第1四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ175百万円減少し、872百万円となりました。これは主として、未払法人税等が155百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ633百万円増加し、4,304百万円となりました。これは主として、利益剰余金が四半期純利益により272百万円、新株予約権の行使により資本金が177百万円、資本準備金が177百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点の業績予想につきましては、2019年12月16日に公表いたしました通期業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年10月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,154,725	4,252,476
売掛金	277,804	569,732
仕掛品	1,683	2,257
貯蔵品	321	291
その他	36,927	43,692
流動資産合計	4,471,462	4,868,450
固定資産		
有形固定資産	50,230	48,780
無形固定資産	5,722	6,716
投資その他の資産	191,343	253,099
固定資産合計	247,296	308,597
資産合計	4,718,758	5,177,047
負債の部		
流動負債		
買掛金	17,722	24,928
1年内償還予定の社債	80,000	80,000
未払金	58,692	100,407
未払費用	163,559	64,854
未払法人税等	285,215	130,146
賞与引当金	-	36,971
その他	84,289	76,945
流動負債合計	689,479	514,253
固定負債		
社債	320,000	320,000
資産除去債務	38,646	38,716
固定負債合計	358,646	358,716
負債合計	1,048,125	872,970
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,140,333	1,317,681
資本剰余金	1,130,333	1,307,681
利益剰余金	1,399,968	1,672,445
自己株式	△380	△380
株主資本合計	3,670,255	4,297,427
新株予約権	378	6,650
純資産合計	3,670,633	4,304,077
負債純資産合計	4,718,758	5,177,047

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年1月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年1月31日)
売上高	649,473	886,075
売上原価	131,575	206,614
売上総利益	517,897	679,460
販売費及び一般管理費	228,733	286,747
営業利益	289,164	392,713
営業外収益		
受取利息	63	-
執筆及び講演料	48	-
その他	-	82
営業外収益合計	111	82
営業外費用		
投資事業組合運用損	17,114	-
その他	8	64
営業外費用合計	17,122	64
経常利益	272,153	392,730
税引前四半期純利益	272,153	392,730
法人税等	83,333	120,254
四半期純利益	188,819	272,476

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、コンサルティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(新株予約権の行使)

当第1四半期会計期間終了後、2020年2月12日までの間に、当社が2020年1月8日に発行した第4回新株予約権の一部行使が行われました。当該新株予約権の行使の概要は以下のとおりであります。

なお、これにより当該新株予約権は全ての権利行使が完了いたしました。

- (1) 行使された新株予約権の個数 2,000個
- (2) 発行した株式の種類及び株式数 普通株式 400,000株
- (3) 行使価額総額 1,393,600千円
- (4) 資本金増加額 699,990千円
- (5) 資本準備金増加額 699,990千円